



道徳教育のテーマ

「道徳」ってなんだろう？まだ多くの生徒の皆さん、保護者の方は「よくわからない」と思われているのではないのでしょうか？前回の道徳通信「珠玉への道」では、道徳性を身につけるための基本は校訓であると書きました。でも、校訓「誠実・勇気・奉仕」はこれまでもずっと、教室の前方に掲示されていたり、教師からの言葉の中で聞かれてきました。そこで、道徳教育をいま一步、推進するためのテーマを掲げてみました。

いろんな気持ち、想像しよう、伝えよう、表現しよう

～ 踏み出す一步が心をつなぐ ～

人は皆それぞれの人格があり、感情があり、考え方があります。自分中心の言動で、他者を傷つけてしまうことはないでしょうか。何気ない一言で相手とトラブルになることもあります。気持ちを「想像」することの大切さを示してみました。また、自分の思いは黙っていても伝わりません。気持ちを相手に適切に伝えることも大切です。そして、未来に向かって生徒の皆さんが飛翔するために必要なことは「表現」することだと思います。自分自身の色々な思いや、考えをさまざまな形で表現することは、自信を持つため、個性を伸ばすために必要なことです。ただし、他者の思いを「想像」しながら「表現」することが求められます。

いろんな気持ちがあるので、人と人の気持ちがあまくつながらないことも多いでしょう。でも、何か一步踏み出すことで、自分が変わり、相手が変わり、周囲が変わり、社会が変わり(少々おおげさかもしれませんが)、そうやって人々の心がつながっていくのだと思います。

多様性を認め、協働して社会をつくっていくための道徳性を身につけてほしいと願っています。

「ありがとう」「はじめの一步」の木

先週、2階の棟間通路に、木の絵を設置しました。模造紙4枚を貼り合わせ、折り紙を切り貼りして描きました。協力してくれた新旧生徒会役員等の皆さんありがとうございました。これを「ありがとう」「はじめの一步」の木と名付けました。

先日、生徒の皆さんには、「感謝の心を表現する言葉」または「最近一步踏み出せたこと」を付箋に書いてもらい、それをこの「木」に貼りました。みんなの気持ちと勇気に見える形にしたこの「木」は、道徳教育推進のテーマに沿った試みです。これから先、さらに多くの言葉を咲かせてほしいと思います。



道徳の公開授業が実施されます

12月20日(金)のLHR(5校時)は、前日に実施される球技大会の「振り返り」をおこないます。全クラスでおこないますが、授業公開(他の学校の先生などが参観する)は、以下の3クラスとなります。

1年B組(実施は東31) 2年B組 3年B組(実施は西31)



【当日の日程】

1校時～4校時	10分短縮授業
12:10～12:45	昼休み
12:45～13:00	清掃
13:00～13:30	生徒教室待機
13:30～13:35	SHR
13:35～14:25	LHR
14:30	放課

これまでも、「璞玉祭の振り返り」「球技大会①の振り返り」をLHRでおこなってきました。学校生活のあらゆる場面で、生徒の皆さんの道徳性は育まれますが、その中でも学校行事は特にその良い機会となります。特に、生徒の皆さんが主体的に活動し、生徒同士で互いに協力し合う文化祭や球技大会などは、事後に振り返りやすく、さらにそれをどう未来につなげていけばよいかを考えやすい行事です。

まずは、球技大会をよいものにするため、自己の役割、他者との関係、チームワーク、クラス全体の目標、などを一人ひとりが考えて取り組めるよう期待しています。

道徳教育に関わる主な行事 10月～12月

- 10月 インターンシップ実施(2年)
- 11月 インターンシップ報告会(1,2年)
マラソン大会
花いっぱい運動
職場見学(1年)・修学旅行(2年)・日帰り修学旅行(3年)
- 12月 「ありがとう」「はじめの一步」の木 制作
球技大会②
球技大会②の振り返り(LHR)…授業公開

[道徳教育との関連について]

- インターンシップは、2学年の道徳目標「社会参画や勤労意識を高め…」に関係します。「勤労」については、集団・社会との関わりにおいて大切な道徳的意義があります。
- マラソン大会は、自分に勝つ強い意志が試されます。
- 花いっぱい運動は、自然愛護に努める、美しいものに感動する心を育てるために必要な運動です。生命や自然、崇高なものとの関わりにおいて大切な道徳的意義があります。



11.12 インターンシップ報告会



11.14 マラソン大会